

小学校6年（第3時） こちよい人間関係

自分も相手もこちよく 「トラブルをどうしたらよいだろう」

1 ねらい

トラブルの原因をつかみ、対処の仕方によってどうなるのか推測する活動を通して、お互いが納得できる方法を考え、自分たちで解決できる力を身に付ける。

2 本時で目指す児童の姿

- (1) トラブルの原因について理解し、具体的な解決方法を考えている。
- (2) お互いに納得できる方法を考え、自分でトラブルを解決しようとする意欲を高めている。

3 準備

- (1) 使用するシート

ア ワークシート【p. 121】

イ 振り返りシート【p. 230】

4 展開

学習活動	留意点
<p>1 「こちよい人間関係」について確認する。 【2分間】</p> <p>2 本時のねらいを理解する。【10分間】</p> <p>○事例1の場合、自分だったらどうするか伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分だったら、ぞうきんで拭くと思う。 ・こぼしてしまった方だったら、「ごめんね。」って謝って、拭くと思う。 <p>○自分のことだけを考えるとどうなるのか伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こぼしたんだから拭いてよ」って言う。 ・（ここに置く方が悪いじゃん）って思って、何もしない。 ・どちらでも嫌な気持ちが残りそう。 	<p>○<u>トラブル＝嫌な思いをする人がいる</u>ということをおさえる。</p> <p>○日常にあり得る事柄を扱うことで、何気なくトラブルを解決していることに気付かせる。</p>
<p>トラブルがこじれないためには、どう考えたらよいだろう。</p>	
<p>3 トラブルがこじれないためのコツを考え</p>	<p>○自分の気持ちだけを一方</p>

<p>る。【5分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず、「あっ」って思ったときに、一旦落ち着いた方がいいよ。 ・相手のことを考えると、「ごめん、こんなところに置きちゃったから。」「ぶつかっちゃってごめんね。」って言葉になるよね。 <p>〈トラブルがこじれないためのポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も相手も望む結果を考える <p>→相手がそうせざるを得なかった気持ちをくみ取る</p>	<p>的に伝えるだけでは、もやもややイライラが残ってしまうことをおさえる。</p> <p>○結果を推測することにより、よりよい解決方法を選択することができることをおさえる。</p> <p>○解決方法は一つではないことを確認する。</p> <p>○思い浮かんだ気持ちのままに言葉を発したり、行動してしまうとトラブルが発展してしまうため、気持ちを落ち着かせる方法として、既習の呼吸法を振り返る。【p. 171】</p> <p>○グループでの共有は、「わたし役」「Bさん役」に分かれて伝え合っても良い。その際、なぜ、そのような言動になったのか、相手の思いをどのようにくんだのかについても伝える。</p> <p>◇（ねらいにせまった姿） 落ち着くことや、相手の思いをくみ取るとトラブルが収まることが分り、実際に試している。</p> <p>○振り返りをするすることで、トラブルを自分で解決しようとする意欲を高め、ワークシートへ書いている。</p>
<p>4 それぞれの気持ちを捉え、どんな行動になるか考える。【5分間】</p> <p>○ワークシートにそれぞれの気持ちを記入し、それを受けてどう行動するかについてもグループで伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ごめん、通路の真ん中に置きちゃって。足にかからなかった？ごめんね。一緒に拭こう。」 <p>5 事例2を読み、トラブルがこじれないように伝え方を考える。【18分間】</p> <p>○一人で考える</p> <p>○グループで共有する</p> <p>○全体で発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Bさんの都合も聞かないで約束をしちゃったから、「委員会あったんだね。聞かずに約束してごめんね。あせったでしょ。」って言ったらどうかな。 ・Bさんだったら、委員会があることを伝えなかったことや声も掛けずに来たことを謝った方がいいよね。 <p>6 振り返りをする。【5分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の思いをくみ取ると、言葉が優しくなる。 ・できるだけ嫌な思いをする人をなくすことが大切だと思った。 <p>○振り返りシートに今の気持ちを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の思いをくんだ言葉を使うことでトラブルをなくしていきたい。 	

年 組 番 名前



事例1

図工の時間、絵の具を使い絵を描いていた。Aさんが片付けようとして移動したときに、通路の真ん中に置いてあった私の水洗バケツにぶつかり、水をこぼれてしまった。(水洗バケツは、机の横に付けて置くように指導されていた。)

	水がこぼれた時の気持ち	どのような言葉(+行動)になるかな
わたし		(Aさんの思いをくみ取ると…)
Aさん		(わたしの思いをくみ取ると…)



事例2

3時間目は理科室での授業のため、「2時間目の休み時間に、教室の前の廊下で待っているから一緒に行こう。」とBさんに伝えた。Bさんは2時間目の休み時間に委員会の仕事をしたため、ぎりぎりになってしまい、理科室へ直接駆け込んだ。わたしは知らずに、時間いっぱいまで待った。来なかったため急いで移動すると、Bさんがすでに理科室にいた。

	約束が守られなかった時の気持ち	どのような言葉(+行動)になるかな
わたし		(Bさんの思いをくみ取ると…)
Bさん		(わたしの思いをくみ取ると…)

振り返りシート【プログラム： 】

年 組 番 名前

1 自分のこととして取り組みましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

2 自分や友達のことを大切にしましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

3 この授業で大切にしたいことやこれからの生活に役立てたいことなどを書いてください。